

令和7年4月2日

保護者の皆様

サンフランシスコ日本語補習校

校長 相澤 順

お子様の健康管理に関わる年度当初のお知らせ

保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動推進につきましてご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。新年度のスタートに際し、お子様の健康管理に関していくつかお知らせします。

お子様が健康・安全に学校生活を送れますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 授業日当日のお子様の健康管理について

○校内における感染症等の流行を防ぐために

感染症である、なしにかかわらず、登校日の朝に、発熱（微熱も含む）、せき、鼻水、悪寒、腹痛、吐き気などの症状が少しでも見られる場合は、くれぐれも無理をせずに登校を控え、欠席のご連絡をくださいますよう、お願い申し上げます。

○感染症に罹患された場合（疑いを含む）の出席停止について

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザにつきましては、出席停止の扱いとなります。ご連絡の際にお知らせください。なお、出席停止解除の目安は、次のとおりです。

症状の発生日を0日とし、5日を経過していること、且つ症状がなくなった日を0日とし、2日を経過していること。

2 アレルギー・アナフィラキシー症状の調査について

これはお子様にアレルギー症状、特にアナフィラキシー症状が出たときに、学校でどのような処置をするのが望ましいかということをお知らせいただき、緊急時に備えるためのものです。このデータは本校職員が適切に管理します。

アレルギー・アナフィラキシー症状をお持ちのお子様の保護者の皆様は、保護者ポータルにサインインしていただき、生徒情報ページにアレルギーの有無をチェックし、アレルギー情報の詳細について具体的に記入してください。なお、個々に、症状の対応についてグーグルフォームにある緊急時の自己注射薬緊急時の**使用依頼兼同意書等を送付します**ので、ご記入をお願いします。

何かご不明な点がございましたら各学校の主幹、または事務局まで、ご連絡ください。

3 ナッツ類の持ち込み禁止について

ナッツアレルギーについては既にご存知の方もいらっしゃると思いますが、これは各種ナッツやそれらが含まれている食物を口にした場合、またはナッツの殻や粉に何らかの形で触れた場合、さらにはにおいを嗅いだだけでもアレルギー反応（アナフィラキシーショック）を起こし、呼吸困難や血圧低下などの重大な症状を起こす危険性があります。そのため現地校でもナッツフリー（ナッツ類持ち込み禁止）になっているところがあります。当補習校にもナッツアレルギーを持つ幼児・児童・生徒が通学しており、その症状によってはエピペン等の緊急補助治療薬を持参している子どももいます。

保護者の皆様におかれましてはこのような状況を理解され、ナッツ類をお子様を持たせないよう、十分な配慮をお願いいたします。

なお、ナッツが含まれる食品としては主に次のものが該当します。

- ・ピーナッツ、または殻付き落花生
- ・ナッツ類を含むビスケットなどのお菓子類
- ・ピーナッツバター（サンドウィッチなど）
- ・ピーナッツオイルを使用した食品

※ナッツの成分が含まれているかは、成分表でご確認ください。

4 事故災害等により傷病者が発生した場合の対応について

学校の教育活動において、事故・災害等により傷病者が発生した場合には、まず学校における応急の対応を行います。しかし、傷病者の状況によっては救急車911を要請し、病院に搬送し、幼児・児童・生徒の生命を救うことが最優先と考えております。この件につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

特に下記の生命に係わる症状についてはすぐに救急手配を行うことをご了承ください。

- ・頭頸部外傷 ・呼吸、心臓停止 ・大やけど ・大出血 ・意識障害の持続
- ・骨の変形 ・ショック状態の持続等